



私たちを取り巻く“生きづらさ”を解きほぐす
～これまでの社会の“ふつう”を問い直すことから～

第1回 研究部会

府立人研だより

大阪府立学校人権教育研究会事務局
2024年5月17日 第4号発行

進路保障部会・ケーススタディ部会

6月7日(金)14時より 府立柴島高等学校

阪急京都線「崇禅寺」駅より南西 約300m

阪急千里線「柴島」駅より西 約300m

☆お願い☆

名札と上履きをご持参ください

進路保障部会

例えばUDフォントから

～デザインを考える～

講師:株式会社モリサワ 高田 裕美 さん

資料提供:府立大手前高等学校 定時制の課程

株式会社モリサワは、大阪市にあるフォントメーカーです。「文字を通じて社会に貢献する」という社是のもと、常に文字とともにあゆみ、文字文化に貢献されてきました。

教育現場で活用されている「UDデジタル教科書体」の開発者である高田裕美さんより、「フォントデザインから見える多様性社会～UDフォントの開発背景とデザイン～」と題してご講演いただきます。開発背景とフォントデザインがどのように教育に関わっているのかをお話いただきます。文字をつくる仕事、デザイナーという仕事、伝わるデザインとは? さまざまなフォントがあること、UDデジタル教科書体、日・英・中・韓の多言語フォント、学校と企業とのつながり、女性の社会進出、ユニバーサルデザイン、参加者のみなさんがつながる・・・UDフォントを通して、多様性社会とデザインの結びつきを知る機会にしたいと思います。

また、府立大手前高等学校定時制の課程より、「UDフォント」を取り上げた教職員研修の資料を提供いただきます。

今回、人権教育の視点で“デザイン”を考えてみませんか?

★『奇跡のフォント 教科書が読めない子どもたちを知ってUDデジタル教科書体 開発物語』書籍販売あり。

ケーススタディ部会

差別事象から考える生徒の多様な背景

第1回ケーススタディ部会は学校現場で生起することを想定した、あるいは実際に生起した事例等を活用し、「差別事象への対応」をテーマに2つの方向性で考えるワークショップを実施します。1つめは、事例検討やロールプレイを通して、差別事象の原因等を参加者のみなさんとともに考察します。その過程から生徒たちの多様な生活背景等を捉え、生徒理解の共通認識を深めます。2つめは、ロールプレイや事例検討を通して、差別事象が起こった際の対応力をみにつけるとともに、学校全体としての対応方法を検討していきます。これからも差別事象を見逃ごさない、差別発言を聞き逃さない組織の在り方を、様々な意見を交えて参加者のみなさんとともに考えようと企画しています。今まさに学校現場で困っている方や、過去に困った方はもちろん、教職経験年数を問わずたくさんの方の参加をお待ちしております。ぜひみなさんと一緒に考えていきましょう。

たより **2枚め** の、教材部会の案内もご覧ください

私たちを取り巻く“生きづらさ”を解きほぐす
～これまでの社会の“ふつう”を問い直すことから～



第1回 研究部会

府立人研だより

大阪府立学校人権教育研究会事務局
2024年5月17日 第4号発行

教材部会

6月7日(金)14時より ひと花センター

JR環状線・南海線「新今宮」駅より 南東へ 約300m

大阪メトロ 御堂筋線・堺筋線「動物園前」駅

9番出口より 東へ 約50m



☆お願い☆

名札をご持参ください

必ず、事前の申し込みをお願いします。また、屋外での活動を伴いますので、タオルや飲料等をご用意いただき、動きやすい服装でお越しください。

教材部会

教材・授業づくりに必要な観点をみにつけよう

～西成ってどんなところ？自分のことばで生徒に語ろう～

「この地域は危険なところなので、近づかないようにしましょう」と生徒がインターネットの情報を鵜呑みにして発表したとき、先生方はどう対応しますか？

今年度の教材部会は“教材・授業づくりに必要な観点をみにつけよう！”というテーマで活動します。今回は大阪市西成区にある通称 釜ヶ崎・あいりん地区のフィールドワークを行います。この地域はさまざまな偏見を抱えさせられています。生徒たちはその誤った情報をインターネットから受け取り自分の中に蓄積させています。しかし、そこには社会のセーフティネットとして存在しているこの地域の重要性、それを支えようとして奮闘している人たちの存在があります。われわれができることはこの地域のことを正しく知り、自分の実感として生徒に語ることを通じて偏見を払拭していくことではないでしょうか。このことを学ぶために NPO 法人釜ヶ崎支援機構にご協力いただこうと思います。

受け入れの関係で参加人数を先着 20 名とさせていただきます。メールまたは FAX でお申し込みください。

また、人権学習教材交流会もおこないます。実際に使用した教材や取り組もうと思っている教材、題材にしようと思っている資料等を 30 部準備してお持ちください。

申込方法

- ・府立人研にメールで申し込む。
(件名を「研究部会 | 教材部会」とし、ご所属校・お名前を入力してお送りください。)
- ・別紙の申込用紙に記入の上、FAX で府立人研に送る。(FAX06-6324-3822)

申込締切 6月3日(月) 17:00 まで

たより **1枚め** の、進路保障部会・ケーススタディ会の案内もご覧ください

府立人研 大阪府立学校人権教育研究会

〒533-0024 大阪市東淀川区柴島 1-7-106 府立柴島高等学校内
(通送便は「府立人研」とお書きください。)

TEL・FAX 06-6324-3822 (直通) (お電話の場合は、火曜日をお願いします。)

E-Mail furitsuinken@nifty.com (お問い合わせは、なるべくメールをご利用ください。)

U R L <http://furitsuinken.in.cocan.jp/>

HPをリニューアル
しました!



参加申込書

研究部会 | 教材部会

教材・授業づくりに必要な観点をみにつけよう

～西成ってどんなところ？自分のことばで生徒に語ろう

府立	学校（全・定・通）
（お名前）	
返信用の連絡先： （メールアドレスもしくは電話番号）	

※6月3日（月）17:00までにFAXまたはメールでお申し込みください。
なお、定員を先着20名とさせていただきます。

※FAXでお送りの方は、返信用のメールアドレスもしくは電話番号をご記入ください。

府立人研事務局

FAX (06) 6324-3822

E-Mail furitsujinken@nifty.com

日時：2024年6月7日（金）

14時00分～17時00分（受付13時30分～）

会場：ひと花センター